

生命薬科学専攻の学生が第 53 回化学関連支部合同九州大会の有機化学分野ポスターセッションにおいて 優秀発表賞を受賞

大学院医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻博士前期課程 1 年生の平山 和浩 君（薬化学研究室）が第 53 回化学関連支部合同九州大会（北九州市、2016 年 7 月 2 日）にて発表した内容が、有機化学分野ポスターセッションにおいて優秀発表賞に選ばれました。本優秀発表賞は、115 件の発表から 15 件の発表が選ばれ、8 月 27 日に開催された有機合成化学協会九州山口支部主催の第 28 回若手研究者のためのセミナー（福岡市）にて、招待発表するとともに授賞式が行われました。

演題は「4 員環状ジ置換アミノ酸を架橋ユニットとするペプチドの合成と二次構造解析」で、新規な 4 員環状アミノ酸を合成しそのペプチドによりヘリカルな構造を構築し、不斉エポキシ化の触媒として利用するものです。今後、このヘリカルペプチドは各種の不斉合成反応の触媒としての利用が期待されます。

